令和４年８月２２日　発行(1)

西小っ子だより

【校 訓】 直く　正しく　美しく

たつの市立揖西西小学校
〒679-4023
たつの市揖西町住吉142番地
Tel 0791-66-0021
Fax 0791-66-2613
発行責任者 校長 新家 洋一

気持ち新たに、リスタート！

～感染症対策を継続しつつ、実りある２学期に～

たいへん暑く長かった夏休みも、本日を入れて残り10日となりました。本日は登校日で、久しぶりに子どもたちが集い、静かだった学校にも活気が戻ってきました。

さて、子どもたちにとって、どのような夏休みだったでしょうか。新型コロナウイルス感染が拡大する中、計画していたこと全部はできなかったと言う声も耳に入ってきます。それでも子どもたちは、家族や地域のみなさまに支えていただきながら、学校の学習カリキュラムにはない学びや体験活動の機会を与えてもらったのではないでしょうか。経験や感動の積み重ねで人は成長していきます。この夏の学びと体験が、子どもたちの粘り強い底力となってくれることを期待します。

今、学校ではGIGAスクール構想の下、タブレット端末が児童１人に１台配布され、授業の中で当たり前のように活用されています。また、家庭への持ち帰りも始まり、ICTを活用した家庭学習の新しいあり方も模索中です（タブレット端末を活用した夏休みの課題は、どうだったでしょうか？）。タブレット端末を自在に操り、学習に活用している子どもたちの姿を見ていますと、「自分も子どもたちに負けないように、これまで以上に技術の進歩や社会の変化に対応して学校教育を進めていかなければ」と思わずにはいられません。

今夏の新型コロナウイルス感染状況を考えますと、できるだけ計画どおりに教育活動を進められるようにするためにも、感染防止対策の継続、徹底に努めなければならないと強く思います。こまめな手洗いや消毒、室内換気、三密の回避、適切なマスクの着用といった基本は変わらないけれど、行動制限等一部において、これまでとは異なる方針で進められている中にあって、その時々の社会状況や変化にあわせて必要な対策を講じながら、子どもたちにとって実りある２学期になるよう力を尽くしたいと存じます。ご家庭でも、子どもたちが力を十分に発揮できるように環境を整え励ましの声をかけてやってくださいますよう、また地域のみなさまにもお力添えいただきますよう、よろしくお願い致します。

職員室から

～揖西西小学校の教育方針等をお伝えします～

★育児休暇を取得していた　　教諭の復職に伴い、下記のとおり人事異動がありました。なお　　教諭は、5･6年生の家庭科と3･4年生の理科を担当します。
◆　　：　　へ

★学校の電話に自動音声対応機能が導入され、原則、下記の時間帯は音声対応となります。

平日：18時30分頃(都合により早まる日あり)～翌日7時30分頃
長期休業中の平日：16時35分頃～翌日8時5分頃
休日：終日　※緊急連絡先：たつの市[TEL64-3131(代表)]

★本校では、週に１日、人数の多い教室では集中することが難しかったりストレスを感じて疲れやすくなったりする児童を対象に、個別(或いは少人数)での「通級指導」を行っています。通級教室(きらきら教室)では、在籍する学級と同じ内容の学習のほか、認知機能の向上や人間関係づくりのSST(ソーシャルスキルトレーニング)等、一人一人の状況に応じた指導を行います。通級指導担当教員は　　放課後に各担任と綿密に打ち合わせ、連携して支援･指導に当たっています。今年度も通級指導を希望する児童が、きらきら教室で個別の教育課程で頑張っています。詳しくお知りになりたい方は、担任にお申し出ください。

今後の予定

～月行事予定表(別紙)とあわせてご覧ください～

新型コロナウイルス感染状況等により、お知らせしている行事予定が変更になる場合があります。ご理解賜りますようお願いします。

★４年生以下のバスを利用した校外学習の日と行き先が決まりましたのでお知らせします。持ち物等詳細は、日が近づいてきましたら学級通信やしおり等でお知らせします。

１年：　月　日(　)
２年：　月　日(　)
３年：　月　日(　)
４年：　月　日(　)

★　月　日(　)から約　週間、教育実習生　名を　年　学級と　年　学級で受け入れます。　名とも本校の卒業生です。児童にとっても実習生にとっても、よい　週間となるよう努めていきたいと考えています。

ありがとうございました

紙面の都合で前号では紹介できなかった6月の出来事です。

ある校区在住の方からお電話をいただきました。高学年と思しき小学生が２人、公園で一生懸命ゴミ拾いをしてくれていて、感動したので電話をさせてもらったとのことでした。大変嬉しい気持ちでお話を伺いました。地域のみなさまの温かい眼差しをとてもありがたく存じます。これからも子どもたちを見守ってくださいますよう、よろしくお願い致します。

(裏面もご覧ください)

夢は大空に 努力は足下に 瞳輝く 元気な西小っ子

《7月11日（月） スポーツクラブ「グラウンドゴルフ交流」》

４年生以上で行うクラブ活動のスポーツクラブでは、「グラウンドゴルフ」を計画していました。そこで、地域の愛好家のみなさまにご依頼し、45分間の短い時間でしたが一緒にプレーしていただきました。日頃からプレーされているみなさんは、さすがに上手で、子どもたちも目を見張っていました。楽しかったようで、またやってみたいとの声もあり、素晴らしい交流の機会をもつことができました。

《7月11日（月）・12日（火） 1・2年「読み聞かせ」》

1・2年生が学級ごとに、読み聞かせグループ「テクテク」のみなさんに、紙芝居や絵本の読み聞かせをしていただきました。子どもたちの瞳はキラキラ輝いていて、心豊かなひとときを過ごせたようです。

《7月12日（火） 5年「革細工」》

「TATSUNO LEATHER」のみなさんに指導者として来校いただき、たつのの革を使ってペンケースを作りました。自由な発想で、その子なりの工夫をこらした色とりどりのペンケースが出来上がり、改めて革のよさを実感できた体験活動となりました。

森の木のつぶやき Vol.5

～健康の森から、いつも西小っ子を見つめている森の木のつぶやきです～

夏休みも、残すところ10日。まだ10日ある？それとももう10日しかない？どっちかなあ。

今日の登校日で、だいたいの宿題を出せたと思うから、残りの10日はよく考えて、有意義に過ごそうね。でも、校長先生から出された宿題―けがとか病気とか事故とかに気をつけること―は、まだ続いているよ。特に、水の事故には気をつけようね。川や池、用水路では遊ばない。近寄らない。着衣泳で、万一の時にどうしたらいいか勉強したけれど、事故にあわないことが一番なんだからね。熱中症やコロナウイルス感染症などの予防にも努めようね。マスクの着脱、手洗い、手指消毒、水分の補給、そして何より、規則正しい生活を続けることが大切だよ。

2学期が始まったら、5年生は、すぐに自然学校だね。6年生も、修学旅行が控えているよ。両学年とも、いい思い出にしてほしいな。2学期には、そのほかにも、音楽学習発表会やマラソン大会などの行事や、学年ごとの校外学習や体験学習など、楽しいことやがんばりたいことがいろいろあるよ。森の木たちは、西小っ子たちの「一生懸命」を応援しているよ。

（つづく）

今月の詩 ― ぜひご家族ご一緒に、お読みください

夕焼け

吉野 弘

いつものことだが
電車は満員だった。
そして
いつものことだが
若者と娘が腰をおろし
としよりが立っていた。
うつむいていた娘が立って
としよりに席をゆずった。
そそくさととしよりがすわった。
礼も言わずにとしよりは次の駅で降りた。
娘はすわった。
別のとしよりが娘の前に
横あいから押されてきた。
娘はうつむいた。
しかし
また立って
席を
そのとしよりにゆずった。
としよりは次の駅で礼を言って降りた。
娘はすわった。
二度あることは　と言うとおり
別のとしよりが娘の前に
押し出された。
かわいそうに
娘はうつむいて
そして今度は席を立たなかった。
次の駅も
次の駅も
唇をキュッとかんで
からだをこわばらせて。

ぼくは電車を降りた。
固くなってうつむいて
娘はどこまで行ったろう。
やさしい心の持ち主は
いつでもどこでも
われにもあらず受難者となる。
なぜって
やさしい心の持ち主は
他人のつらさを自分のつらさのように
感じるから。
やさしい心に責められながら
娘はどこまでゆけるだろう。
下唇をかんで
つらい気持ちで
美しい夕焼けも見ないで。

繰り返し高齢者に席を譲りながらも、ついに三度目には席を立たなかった娘さんに、共感される方も多いのではないでしょうか。

「たとえ行動に移せなくても、人の気持ちに寄り添えることは素晴らしいことだ」との意見は、全くそのとおりだけれど、現実社会の中ではどうだろうと考えてみると、思いは行動や言葉にしなければ、なかなか伝わりません。とは言え、常に人のために行動できるかと問われれば、答えに窮します。娘さんの行動は、そんな揺れる思いの表れで、だからこそ人間らしく、だからこそ共感できるのでしょう。

「今、やさしい心を持っているか」と自らに問うことを忘れないようにしよう。この詩を読むたびにそう思います。